

2022-2023 年度 R I テーマ



国際ロータリー 2570地区
Rotary International
District 2570

地区スローガン

地域と世界でつながる力を磨き奉仕を实践しよう

週報

入間ロータリークラブ

2022-2023 RI 会長:ジェニファー・ジョーンズ RI2570 地区ガバナー:村田貴紀 会長:豊田義継 幹事:木下登

3号 3242回例会 2022年 8月 4日(木)

村田貴紀ガバナー公式訪問例会開催



国際ロータリー第 2570 地区ガバナー公式訪問 於: 繁田醤油 西山荘

<ビジター・ゲスト>

第 2570 地区ガバナー
第 3 グループガバナー補佐
第 2570 地区幹事

2570 パスポートクラブ 村田 貴紀 様
日高ロータリークラブ 白井 威 様
2570 パスポートクラブ 日向 秀一 様



《今月のお祝い》

| | |
|-------|------------|
| 会員誕生日 | 後藤健君 細田浩司君 |
| 夫人誕生日 | 荒井和子様 |

🌸 会長挨拶 🌸 豊田義継会長

今日は「クラブ」「地区」「RI」のあり方について感じていることを話します。



ロータリークラブの形は全世界のクラブが集まって、大きな土台を作っています。その土台の上に地区という家があり、その上に RI という大きな城が建っています。家や城を建てる時、一番大事なことは、基礎となる土台です。土台がしっかりしていれば、立派な家や城が建ちます。土台がしっかりしていなければ、家や城は砂上の楼閣となります。

しかし、現在のロータリークラブは、その土台となるクラブや、会員数が減少し、土台がゆるみ始めていると思っています。大きな問題点の1つとして、RIの考え方があると思います。本来、RIの目的は、クラブや地区を支援することです。支援している部分もありますが、しかし実際には、今のロータリーは RI の理事会や事務局の都合のよいように変えてしまいました。例えば、柔軟性というキーワードで、出席規定、会員資格、職業分類が緩和ないし廃止されて、ロータリーに課せられていた制限を解除して、誰でも入れる団体となりました。おそらく、世界のロータリークラブの数や会員数が増え続けていたら、サラリーマンや主婦でも誰でも入れるクラブになっていなかったと思います。RI が全てという考え方を変え、国や地域に合ったロータリー活動に力を入れるべきと思っています。

地区についていえば、地区は RI の考え方を各クラブに伝える役割もあるわけですから、今日のガバナー公式訪問になっています。我々クラブ側にしてみれば、地区方針でクラブに合っているものを取り上げていけば良いと考えています。

結論として、私達は、土台となる自分達のクラブのことを第一と考え、足腰の強いクラブ作りを目指すべきと考えています。何をすることが地域のためになり、心の通う奉仕が出来るかを考えています。

私が今年度会長方針の中で掲げた意図は、ロータリークラブが地域から愛され、尊敬され、認知され、公共イメージアップを図るには、様々な心の通う奉仕を継続的に行うことにより成し得ると考えているからです。

今年度、村田ガバナーの方針にありました子供の貧困問題も共感する所がありますので、田中青少年委員長、馬路社会奉仕委員長が中心となって取り組んでいます。

クラブ協議会で取り上げた項目は、全てこの考えに基づくものです。微力ではありますが、この考え方を前向きに取り組んでまいります。それが、足腰の強いクラブになり、強い土台の一部になると考えているからです。

<幹事報告>

木下登幹事

<協議事項>

9月・10月のプログラムについて

- 8/25(木)新型コロナ感染拡大により休会
- 9/1(木)新型コロナ感染拡大により休会
理事会 西山 18時開催
- 10/6(木)入間市教育長中田一平様卓話
- 10/13(木)入間南 RC との合同例会
武蔵カントリーにて開催
- 第63期決算報告承認
- 入間市社会福祉協議会会費 5,000円

<報告・予定等>

- 8/28(日)米山記念奨学委員会研修旅行
一柳・細田会員参加、米山奨学生ヤンくんさん不参加
- 9/22(木)地区大会後日お知らせします。
- 9/28(日)第2回会長・幹事会
- 8/18(木)入間クラブゴルフ会開催
- 8/26(金)入間万燈まつり開催予定
- ロータリーレート 133/\$ (8月現在)
- 入間 RC 会費について、振り込みの方には領収書発行しません。希望の方は事務局までご連絡ください。



🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

<在籍表彰対象者>

25年 岩崎茂会員
20年 新井格会員・滝沢文夫会員
繁田光会員・忽滑谷明会員
5年 奥富茂生会員・杉田宏充会員

🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸🌸

●委員長報告

[会報雑誌委員会] 細田浩司委員長

◎ 4 頁は、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長のメッセージです。会長は「例会やイベントを本音で話しあえるオープンな場とし、自分は歓迎されていると感じら



れる居心地の良い場所にしない」と述べています。又、国際ロータリーでは、2023 年までに、女性会員の割合を 30%にすると目標にしましたが、あと 1 年を切りましたが、この目標を達成出来ると信じていると仰っています。そしてロータリーは組織全体の「多様性、公平さ、インクルージョン(DEI)に全面的にコミットして行く」と宣言しています。

◎ 7 頁は、「女性会員を増強しよう」です。全国の女性会員を対象にアンケートを取っており、女性の心の内を知ることが出来ます。会員増強に繋がる手掛かりがあるはず。印象的だったのは、「自分が職業奉仕に専念出来るのは、家事、育児を引き受けているパートナー会ってのこと」という意識をもって欲しいという女性のご意見です。又、世界の女性会員比率を見ると、日本の女性会員比率は 219 の国の中で、後ろから 3 番目 217 位、7%です。

◎ 69 頁は、いずみ鉄道の社長であった鳥塚さんが、危機を乗り越える夢と戦略と題した講演の中でお話しされた記事です。廃れてく地方の鉄道にもいろんな活用方法があることを知ることが出来ます。鳥塚さんは、記事の最後に「どんな組織でも、今あるものを活用することによって、人が集まり、活性化していけるものだと私は考えています」と述べています。

[社会奉仕委員会] 馬路宏樹委員長

7 月 24 日国立女性教育会館の於いて国際ロータリー第 2570 地区「社会奉仕委員会・子ども家庭委員会」合同セミナーが開催された。坂本元彦



パストガバナーによる基調講演の後、社会奉仕活動への取組み事例を小川、富士見、所沢中央の各 RC から発表があった。また、埼玉県福祉部少子政策課主事の松本翼様より「子どもの貧困って？」と題した講演をいただいた。

入間 RC 会員の皆様へ「アイバンク献眼登録」のお願いと「10 月 30 日ふれあいカップリングパーティ」参加者の募集をします。

詳しくは事務局又は、馬路社会奉仕委員長までお尋ねください。

[青少年奉仕委員会] 田中快枝委員長

7 月 27 日にフードバンク入間に品物、お米、現金を届け参りました。今月も 8 月 29 日行いますのでご協力よろしくお願いたします。



<ニコニコBOX> 金井祐一 SAA

村田ガバナーようこそ入間 RC へ。

本日はよろしくお願いたします。

「豊田義継君、木下登君、金井祐一君、細淵克則君、宮寺成人君、関谷永久君、忽滑谷明君、滝沢文夫君、齋藤栄作君、晝間和弘君、吉永章子君、田中快枝君、宮崎正文君、一柳達朗君、後藤健君」

本日¥28,000 累計¥97,000

<出席報告> 後藤健委員

| 会員数 | 出席数 | 出席率 | 前回修正率 |
|------|------|-----|-------|
| 37 名 | 28 名 | 78% | ---- |

事前欠席連絡 7 名

■回覧、配布物

- ① ロータリーの友 8 月号
- ② マイロータリーだより
- ③ 新型コロナ拡大について
- ④ フードバンク寄贈品領収書 7/27 現在
- ⑤ 他クラブ例会週報&お知らせ
- ⑥ 入間クラブ週報 2 号

ロータリー美術館

ガバナーの公式訪問を歓迎して、恒例の「ロータリー美術館」を開催。豊田会長、細淵会員、吉永会員、吉沢会員、滝沢会員、晝間館長の説明を聞きながら村田ガバナーに因んだ品や美術品等を楽しんでいただきました。



■ ■ ■ ガバナー 公式訪問卓話 ■ ■ ■

国際ロータリー第2570地区ガバナー 村田 貴紀 様

昨年度は水村ガバナー初め、入間 RC の皆様には地区の運営にご尽力いただき、この場をお借りして感謝申し上げます。

私は 37 歳で入会いたしまして 2016、2017 年に会長を仰せつかりまして、ガバナー補佐、ガバナーエレクトと今に至ります。

国際ロータリーの年次目標達成に向けて地区スローガンを「地域と世界でつながる力を磨き奉仕を実践しよう」といたしました。国際ロータリーテーマ「イマジンロータリー」。一人一人が、いかに明るい未来を想像し奉仕をすることかと思っています。更に、ジョーンズ氏は大きな夢を抱き、行動を起こすことをロータリー会員に求めています。私たちには夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです。「想像(イマジン)してください、私たちが全力で行動することを必要とする世界を」と述べています。

テーマロゴには、各所に深い意味が込められています。円は互いにつながっていることを意味しており、7 つの点は人をあらわすと同時に、ロータリーの七つの重点分野を表しています。イマジンロータリーを押し進めながら、多様性、公平さ、インクルージョンへのコミットメントの強化、これが一つ目です。二つ目が、みんなを温かく受け入れるクラブづくり。三つ目は女性会員増強。参加者の基盤拡大のこの四つをイニシアチブに注力をしますということをジョーンズ会長は申しております。

国際ロータリー親睦活動は国際理解親善平和を推進する。そしてロータリー財団で達成および構築となっています。国際ロータリーとロータリー財団は両輪ですよということを耳にしたことがあると思います。

親睦はロータリーの雰囲気の中でますます深まり、ロータリーでは形式や気取りを避け、身分や地位に関係なく、対等の立場で違う道を歩んで来た人、父親がロータリーアンだったから入会した人、例会に出席するようにと頼まれて入会した人もいます。様々な入会方法がございます。全ての会員に共通する入会理由が一つ。それは皆さんが招待されたということです。私達 1 人 1 人

がこの自分たちの招待状を次の人に渡すことができます。

組織全体の多様性、公平さ、インクルージョンを推進するために、今こそ次の一步を踏み出し、皆が自分もロータリーの一員であると感じられるような例会やイベントで腹を割ったオープンな話し合いの場として、会員が自分は求められてると、感じられ安心できる場所にしなければなりません。その為には入会の障壁を除いてインクルージョンのために扉を開かなければなりません。この障壁が会員増強の鍵だと言われております。その障壁を取り除くことによって入会される人、会員もその中で、心地よい部分があるかと思えます。イニシアチブもございまして、温かく迎え入れる心地良いクラブ作りが大事だと思います。

ここで最後になりますけれども、日本のロータリーの会員数についてお話をさせていただきます。日本の今迄の最大会員数は約 13 万人弱です。1996 年最大、最小が 2021 年 83,392 人です。国際ロータリーは会員増強に危機感を感じています。想像して下さい。5 年後、10 年後、会員は増えていますか？時代に即した魅力あるクラブになっていきますか？是非とも地域内にあるほかの団体とつながり、奉仕活動をしていただきたい。「一般の人にわかる奉仕を、興味を持ってもらえる奉仕を」お願いいたします。

人道的支援活動を実践するために、ロータリー財団の地区補助金を活用して世界と繋がりを持ち、ロータリーの目的である知り合いを広め、奉仕の機会とする実践を是非していただきたいと思えます。

2570 地区は入間クラブのお力を必要としています。RI の年次目標達成のために、ぜひともお力をお貸してください。RI 会長はロータリーは組織全体の多様性、公平さ、インクルージョンを推進するために今こそ次の一步を踏み出すべきと申しております。一年間宜しくお願い致します。



発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町 1-10 繁田醤油(株)内 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
- Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel. 04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：細田浩司

